

3年学年通信

令和6年5月2日(木)

岐阜県立羽島高等学校 第3学年 学年会

第2号



立志・好学・節度
勇健・創造

0ではない可能性

3年生になって早や一か月が経ちました。

3年生になってからの高校生活はどうでしょうか。進路の話や最上級生としての立ち振る舞いなど、様々なところで苦勞しているんじゃないでしょうか。この学年の生徒は何事にも前向きで笑顔を絶やさない人たちがばかりなのであまり心配していませんが、困ったり、悩んだことがあったらいつでも話してください！

今回みなさんに話したいことは「確率」についてです。確率は、ある物事についてどのような結果になるのか「可能性」を数値化するときに使われます。目には見えない可能性を数値化してくれるだけで心に余裕をもてたり、早めに見切りをつけることができたり、個人的にはすごく便利だと思っていますが、その反面、物事を諦めるきっかけになりやすいことについては不便に感じています。今後の進路で「希望しているこの企業はほぼ受からない」とか「行きたい大学はあるけど、今の学力だと受験で失敗する可能性が高い」とか、このような壁にぶつかったとき、みなさんならどうしますか。きっとほとんどの人が諦めるのではないのでしょうか。

諦めたら「可能性」はゼロになりますよ！困難に立ち向かう前にあったはずの僅かな可能性・確率は、立ち向かうことを諦めた瞬間、すべて無くなってしまいます。今後、進路を決めていくうえで度々ぶつかるであろうこの壁にみなさんはどう対処していきますか。どうでもいいことであるならば諦めるのもいいでしょう。ただ、それが自分の目指していたものだったり、なりたいもの、譲れないものであるならば確率を気にせず、全力でぶつかってください。

「やらない後悔よりやる後悔！」結果がどうあれ、努力して挑むことに意義があります。残りの高校生活、目指す進路を実現するため、受かる確率・可能性を最大限あげる努力をすること！そして、可能性を実現し、全員で笑って卒業しましょう！！